

News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 3 年 8 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 3 年 8 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 3 年 8 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【まん延防止等重点措置の適用・緊急事態宣言の発令により、特にサービス業や食料品製造業が大きな影響を受け、業況が著しく悪化した】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-26.2（前月-26.5、前年同月-45.6）で、前月比 0.3pt 好転した。機械金属業や建設業、食料品小売業が好転する一方で、まん延防止等重点措置の適用・緊急事態宣言の発令により、宿泊関連等サービス業の業況が大きく悪化した。

【製造業】

業況は-8.8（前月-8.8、前年同月-43.1）と前月に比べ変動なしとなった。まん延防止等重点措置の適用・緊急事態宣言に伴う飲食店の休業等により、食料品製造業は大きく悪化した。一方で、機械金属業は受注が回復し、大きく好転した。

【建設業】

業況は-32.4（前月-38.3、前年同月-38.3）と前月に比べ 5.9pt 好転した。リフォーム関連等の受注は増加傾向にあるが、ウッドショックの影響により木材価格が高騰、採算性が悪化している。

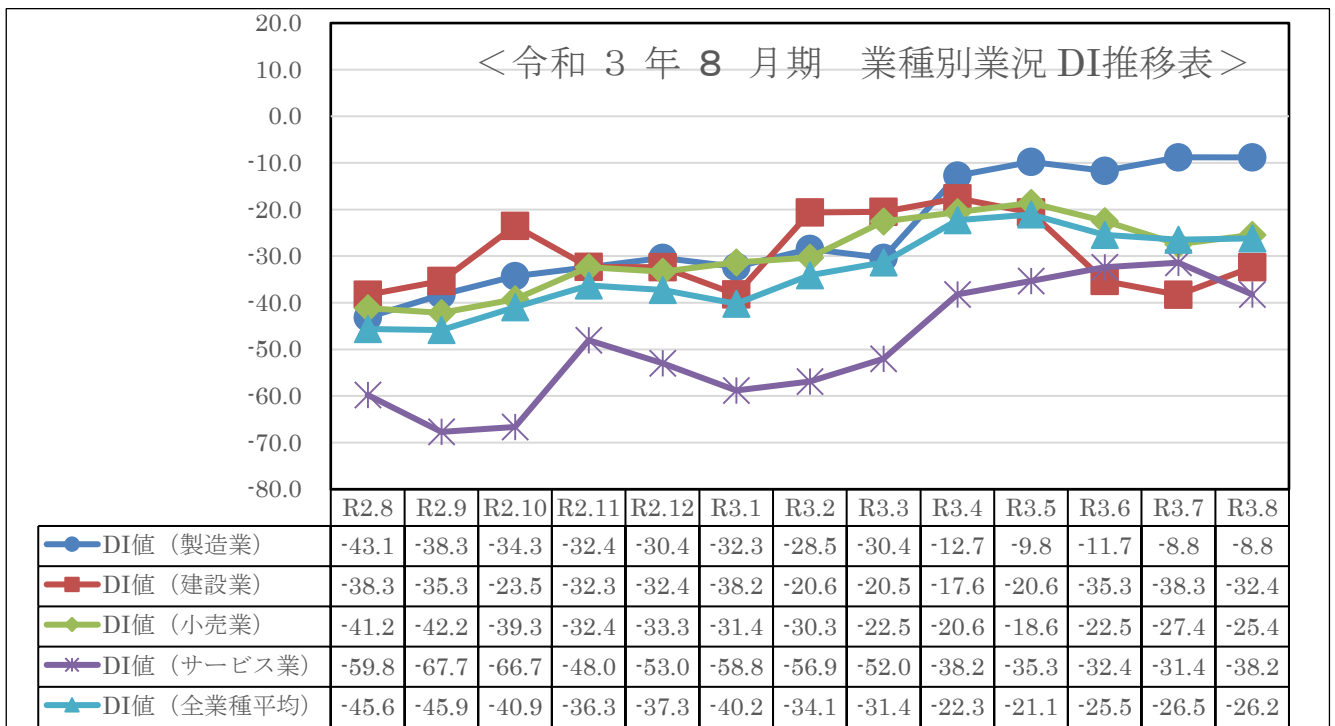
【小売業】

業況は-25.4（前月-27.4、前年同月-41.2）と前月に比べ 2.0pt 好転した。外出自粛に伴い、食料品は冷凍食品を中心に好調である一方で、衣料品は依然として厳しい業況が続いている。

【サービス業】

業況は-38.2（前月-31.4、前年同月-59.8）と前月に比べ 6.8pt 悪化した。全般的に悪化しており、特に宿泊関連業はまん延防止等重点措置の適用・緊急事態宣言の発令による予約キャンセル等、大きな影響を受けている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：増田・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・まん延防止等重点措置、緊急事態宣言が発令されたが、製造業は横ばいである。(伊豆)
- ・工作機械製造分野では、受注は回復したものの、半導体入荷難による生産遅延が生じている事業者がある。(富士駿東)
- ・飲食店への時短休業要請により、食料品製造業の業績が悪化している。(中部)
- ・自動車部品関連製造業では、車種間の部品共通化が進み、受注の増加が期待できる一方で、部品が対象から外れることによる大幅な受注減の恐れもある。(中東遠)
- ・機械金属製造業は、医療やEV関連の取引先の業績が好調で、受注が増加している。(西遠)

【建設業】

- ・リフォーム関連の受注が例年より多いものの、木材等の資材価格高騰により採算性が悪化している。(伊豆)
- ・受注はやや増加傾向だが、材料不足や材料費の値上げの影響が出ている。(富士駿東)
- ・木材の不足が続いており、住宅価格が高騰している(中部)
- ・店舗改修を求める飲食店等の需要はあるが、回復には程遠い状況である。(中東遠)
- ・昨年より売上は伸びているが、仕入れ価格の上昇により利益は減少している。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

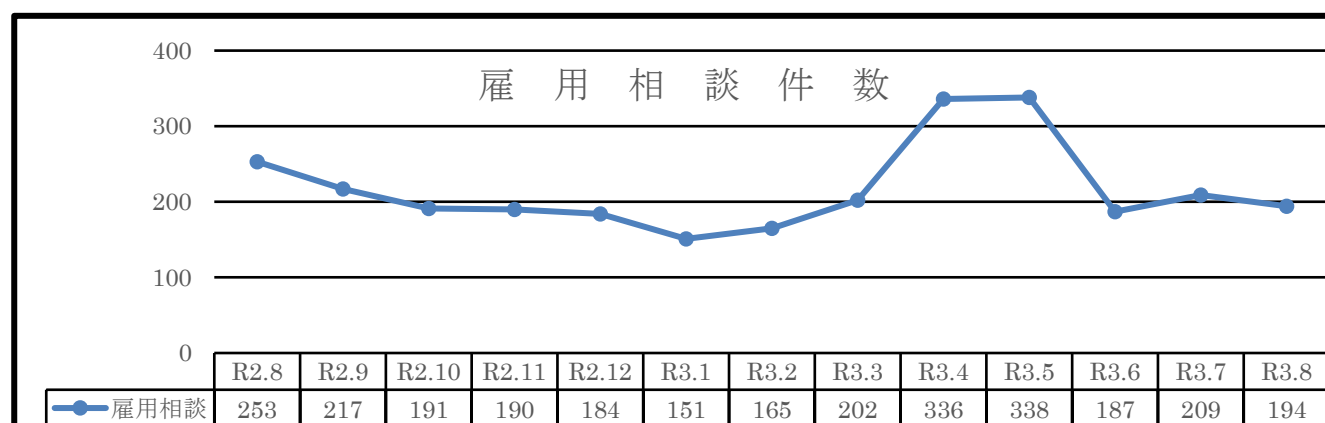
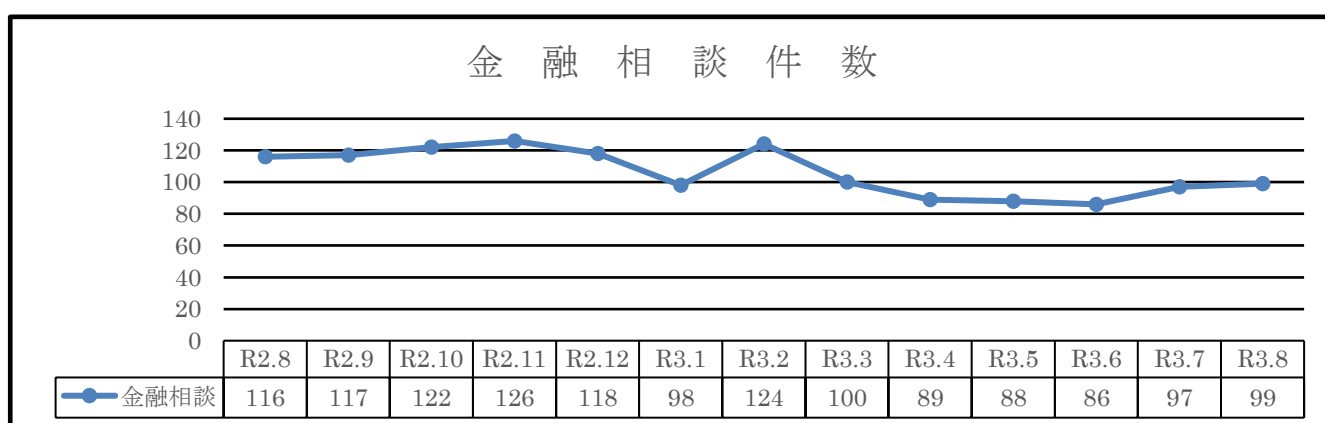
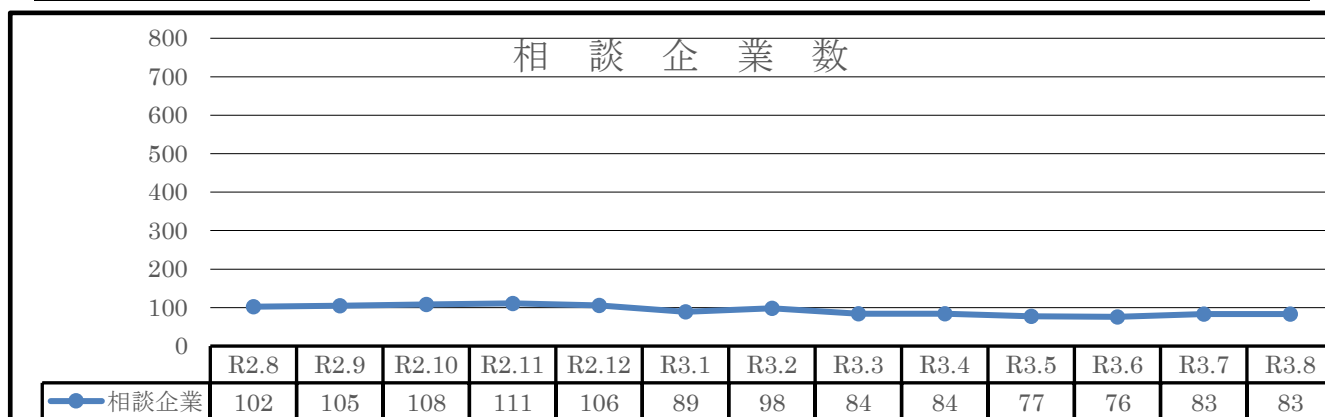
- ・緊急事態宣言等の影響により、食料品関連の中でも特に冷凍食品が好調である。(伊豆)
- ・小売用食品の製造販売へ参入する飲食業者が見られるようになる等、食料品小売業を取り巻く環境の変化は先行きが見えにくい状況である。(富士駿東)
- ・衣料品小売業は厳しい業況が続いている一方で、食料品小売業は好調である。(中部)
- ・耐久消費財小売業では、コロナ禍の外出自粛の影響により売上が減少傾向である。(中東遠)
- ・衣料品小売業では、SNSやECサイトの利用が増えているが売上は伸び悩んでいる。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・旅館業では、緊急事態宣言により最大の繁忙期である海水浴シーズンに多くのキャンセルが発生し、多大な影響を受けている。(伊豆)
- ・洗濯、理美容業はまん延防止等重点措置・緊急事態宣言の影響を受け悪化した。(富士駿東)
- ・宿泊関連業では、県外から訪れる長期出張者の利用が減少している。(中部)
- ・理美容業は固定客の利用はあるものの、新規顧客や需要が少ない状況である。(中東遠)
- ・高級志向な旅館は関東圏からの宿泊客が多く、前年比同程度の売上があるが、低料金の宿泊施設を営んでいる事業者は厳しい業況が続いている。(西遠)

金融・雇用相談実績月次報告(令和3年8月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	83	83	0
【金融相談件数】	99	97	2
新規融資（借換えを除く）	63	60	3
既存債務の借換え	34	34	0
借入れ条件変更	1	1	0
消費者金融・商工ローン関連	1	0	1
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	0	2	-2
【雇用相談件数】	194	209	-15



【金融相談】

金融相談件数は、99件と前月(97件)に比べ2件増加した。資金繰りの悪化による既往債務の条件変更等の相談があった。

<経営指導員コメント>

- ・元本返済延長のための借換え需要等がみられる。(伊豆)
- ・業種を問わず、相談件数が増加傾向にある。(富士駿東)
- ・緊急事態宣言の発出に伴い、新型コロナ関連融資の再申込をする事業者があった。(中部)
- ・建設業者から、ウッドショックがこのまま続けば、返済計画の変更が必要になると相談があった。(中東遠)
- ・資金繰り悪化に伴う借換え等の金融相談が増加している。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、194件と前月(209件)に比べ15件減少した。まん延防止等重点措置・緊急事態宣言の発令に伴い、雇用調整助成金の特例措置に関する相談等が増加しており、窓口相談や専門家派遣事業等により対応をしている状況である。

<経営指導員コメント>

- ・雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金に関する相談や問い合わせがあった。(伊豆)
- ・まん延防止等重点措置・緊急事態宣言に伴う時短・休業要請に伴い、雇用調整助成金の制度を説明する機会が増加している。(富士駿東)
- ・雇用に関する相談は雇用保険の取得・喪失があった。(中部)
- ・緊急事態宣言による休業で、雇用調整助成金の相談があった。(中東遠)
- ・休業中に就業規則を整備したいとの相談が多く、社会保険労務士と連携して支援を行っている。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・第3弾となる「みなみいず応援プレミアム付商品券」を8月末から販売開始、9月1日より使用可能。また10月からは、町内事業所に従事する近隣町外居住者に販売予定。(南伊豆町)
- ・8/18(水)～20(金)に開催を予定していた「疫病退散土肥温泉10分間夏花火」は、県が緊急事態宣言の発令を国に要請したことから中止となった。(伊豆市)
- ・10/4(月)から「おやま応援プレミアム商品券」の販売を行う。(小山町)
- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、7月下旬より飲食店向けの時短営業要請が出され、その後にまん延防止等重点措置、緊急事態宣言が発令されたことで、秋のイベントは軒並み中止となった。また、観光関連は悪天候の影響もあり全体的に低調であった。(沼津市)
- ・開催を予定していたイベントは、緊急事態宣言により中止となった。(静岡市清水)
- ・12月までの当会主催で行うイベントは全て中止が決定された。(大井川)
- ・市内で使えるプレミアム商品券の使用期限が迫り、利用が増えている。しかしながら、お盆は天候が安定せず客足が伸び悩んだ。(御前崎市)
- ・秋に向けたイベントの縮小と御祭禮の中止が決定した。(掛川みなみ)
- ・8月の軽トラ市は中止となった。(森町)
- ・市内で使えるプレミアム付き商品券について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により使用期限を1カ月延長した。(浅羽町)
- ・静岡県下への緊急事態宣言発令に伴い、海水浴場や公園等の公共施設の利用が制限され、寂しい夏休みとなった。(新居町)